

Q 高齢者を守る安心と安全対策について

A 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域や関係機関と連携し、対策に取り組んでいく



中心商店街（本町通り）

林 利雄 議員

① 最近、高齢者をねらった、オレオレ詐欺やアポ電詐欺、その他にも電話での特殊詐欺被害が全国各地で多発しているが、ナンバーディスプレイ対応の電話機や簡単に電話機に取り付けができる防犯対策グッズの費用を

町独自で助成してはどうか。

② 当町では「ばらタクサービスマ」があるが、ばらタクを利用できない高齢者が増えてきていると考えるが、移動販売車での宅配や買物代行サービスを導入してはどうか。

A 町長

① 大垣警察署によると、被害者年齢の割合は、60歳以上が7割を占めていて、言葉巧みに金銭を要求してくる。こうした詐欺被害は、家族での日頃からの会話や町民一人ひとりの心掛けが重要で、町民に幅広く「特殊詐欺」について、知っていただくことが最優先であると考えており、詐欺にあわないよう粘り強く啓発することが

重要である。

町としては、防犯対策用グッズなどの購入助成について導入する考えはないが、関係機関と連携し、注意喚起や情報提供を積極的に行い、犯罪被害の未然防止に努めていく。

② 買い物代行については、介護保険制度において、ホームヘルパーが要介護者の自宅に訪問し、買い物などのサービスを行っている。町としては、現行の「ばらタクサービス」による移動支援やホームヘルパーなどの買い物代行について、引き続き、積極的に推進し、取り組んでいく。「買い物弱者」対策は避けて通れない課題であり、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、今後も、地域や

関係団体などと連携し、調査・研究をしていく。

Q 中心市街地活性化の整備計画について

駅前通り、本町商店街、鍛冶屋町商店街は、かつては賑わいがあったが、今では商店も少なく空き家や空き地が目立っている。町として、今後、中心市街地の活性化を図るために、都市計画の見直しや修景工事等、どのような計画で整備していくのか。

A 町長

市街地の整備計画については、地域の方々のまちづくりの方向性を十分に配慮したうえで、現行の都市計画の枠組みの中で検討していきたい。

Q 児童館開設の見通しは

A 令和6年度以降にふれあいセンターを改修し供用を開始したい



児童館開設予定施設のふれあいセンター（八条区）

小川榮一 議員

藤井町長の公約である児童館開設に向けて、令和5年度の予算書に「こども児童館基本設計委託料」が計上された。

が進む中で、コロナ禍の影響もあり、地域住民と子ども・保護者との交流の機会が減少している。また、女性の社会進出による共働き家庭の増加により、子どもが安心して遊ぶことができる遊び場のニーズが高まっている。

センター「おひさま」での子育て支援団体との協働を参考とするため、計画段階から子育て支援団体等の協力を得て、2階の「おひさま」と1階の「児童館」が連携した形での運営を行いたいと考えてる。

① 町長の児童館開設にかける思いは何か。

② 「こども児童館」の特色は何か。

③ 令和5年度に児童館の施設及び設備等の仕様を定める基本設計を実施し、令和6年度以降に国庫補助金を活用して実施設計および本体改修工事を行い、工事完了後に児童館の供用を開始する予定である。

③ 「こども児童館」の完成時期は、いつ頃になるのか。

これらの課題やニーズを受け、子ども福祉の向上及び子ども・保護者と地域住民との交流を促進するため、児童館開設に向け、令和5年度に基本設計の予算を計上した。

③ 令和5年度に児童館の施設及び設備等の仕様を定める基本設計を実施し、令和6年度以降に国庫補助金を活用して実施設計および本体改修工事を行い、工事完了後に児童館の供用を開始する予定である。

A 町長

① 「児童館」とは、法で児童厚生施設に位置付けられ、児童に健全な遊びを提供することで、児童の健康の増進及び情操を豊かにすることを目的とした施設と規定されている。

② 児童館の開設場所は、八条のふれあいセンターの1階を改修し、開設する計画である。施設改修は、国の設置基準に沿った設備を整備するが、内部改修を行う際には、木育の観点から木を用いた内装等を考えている。

また、運営面では、ふれあいセンター2階で開設の「子育て支援

具体的には、遊びを通じた集団・個別指導、放課後児童の指導、子育て団体等の地域組織活動の育成・助長などを行うこととされている。

近年、神戸町では、少子高齢化や核家族化

少子高齢化や核家族化

少子高齢化や核家族化

少子高齢化や核家族化

Q すべてのの児童・生徒に給食費の無償化を

A 小学校の無償化実施に向けては、今後、財政状況を十分勘案しながら検討をしていきたい

は、法令に基づき、厳正的確に家賃の算定や入居退去の手続きを行っていることや、町営住宅の入居者以外の住宅困窮者が入居できる住宅セーフティネットとして町営住宅の運営をするため、現状の家賃体系を変更することは考えていない。

Q 町営住宅の家賃設定の問題点について

町営住宅は、低所得者や社会的弱者を応援する住宅として重要な役割を担っている。

ところが近年、「所得制限」と家賃の値上げの問題で住宅を退去せざるをえない状況が生まれ、入居者から批判が出ている。

若者や高齢者が安心して住める家賃体系を検討すべきではないか。

A 町長

神戸町の町営住宅の建替事業において、新たに入居する建替後の家賃が建替前の家賃を超える方々には、6年をかける

徐々に家賃を引き上げる負担調整を行い、令和3年度からは本来家賃での算定となっている。このことは、緩和措置後に想定される本来家賃を、建替え前からあらかじめ対象者に示しており、入居者の理解を得ているものと考えている。

毎年度、入居者の収入の申告により算定するため、同じ部屋に住居しているも、入居者の収入や入居人数の変化に応じ、毎年家賃が増減することとなる。

また、収入超過者に対しては、明渡し努力義務のあることを通知している。

このように町として

Q 小中学校への給食費の無償化について

「少子化対策」と「子育て支援」の強化は、今や国民的課題である。さらに3年余のコロナ禍のもと、異常な物価高騰などで家計への影響は深刻な事態となっている。

こうした中、この度の中学校の給食費無償化が

提案されたことは重要な前進であり評価するところである。

私は、この取り組みを一刻も早く小学校まで拡充することが求められていると考える。その見解を問う。

A 町長

給食費無償化においては、公約の中で「学校給食無償化の段階的実施」を掲げている。

令和5年度の当初予算で中学校の給食費無償化を実現するために、3千万円の予算を計上した。

小学校の無償化実施に向けては、今後、財政状況を十分勘案しながら検討をしていきたい。



鈴木愛子 議員

議会の動き (2月～5月)

2月

- 16日(木) 議会運営委員会
- 21日(火) 全員協議会・議会改革特別委員会

3月

- 6日(月) 第2回定例会開会
- 8日(水) 民生文教常任委員会
- 9日(木) 総務建設常任委員会
- 15日(水) 第2回定例会再開(一般質問)
- 16日(木) 第2回定例会再開(議案審議)
全員協議会・議会改革特別委員会

4月

- 1日(土) 町功労者表彰式
- 23日(日) 町議会議員選挙投票日

5月

- 11日(木) 第3回臨時会
全員協議会
- 16日(火) 広報編集特別委員会
- 17日(水) 議会運営委員会
- 19日(金) 全員協議会・議会改革特別委員会
広報編集特別委員会



西美濃の古刹「善学院」

ふるさと再発見

表紙の写真は、昨年10月に町指定文化財の指定を受けた、「駕籠」です。影向山神護寺善学院に伝存されているもので、江戸後期に入手して使用していたものとみられています。優雅で品格の高い乗り物です。腰の部分以外は網代貼りで、屋根は円弧状で黒塗り、左右に打上(開口部)があり、その下にそれぞれ引戸があります。この引戸には窓があり、朱塗りの簾が懸かっています。前面にも窓があり、さらに背面上部の2箇所に通気口があります。簾と同様、朱に塗った竹が編まれています。内部には、肘掛けと背もたれがあり、担ぎ棒は黒塗りで両端が細くなっており、中がくりぬかれています。日吉神社の祭礼等の往來に使用したとの伝承があります。



鈴木 愛子 議員

全国町村議会議長会 自治功労者表彰を受賞

全国町村議会議長会より、鈴木愛子議員が表彰されました。
この表彰は、議員として27年以上在職し、地方自治の進展に大きな役割を果たされた功績をたたえるものです。
今後のますますのご活躍をお祈りします。